



監 査 報 告 書

令和 5年 5月 24日

公益社団法人
医療系大学間共用試験実施評価機構
理事長 栗原 敏 殿

公益社団法人
医療系大学間共用試験実施評価機構

監 事 村田 貴司 

監 事 鈴木 裕子 

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書及び理事の職務の執行について監査を行い、その方法及び結果について、次のとおり報告する。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集、監査環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事、使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じ説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務、財産の状況を調査した。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討した。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討した。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められない。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産、損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認める。